

事業所名

リハビリ児童デイサービス はっぴークローバー2

支援プログラム

作成日

2024 年

2 月

26 日

法人（事業所）理念		5年後、10年後のために・・・ひとりひとりのペースでをモットーに、自立に向けた支援に取り組む。					
支援方針		個々の状態、能力に合わせ、5年後、10年後の目標や成長、個々の自立にむけ、自身で出来ることはどんどん取り組み、出来ないことや苦手なことは少しずつでも挑戦し、失敗してももう一度挑戦する力をもてるよう日々関わりながら支援を実施していく。					
営業時間		10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗いうがいの実施や洗顔、整髪など身だしなみの確認等を通し、清潔に過ごす習慣の定着を図る。</li> <li>・食育を通して食事で栄養を確保する意識の向上や、適宜水分補給を促し、健康に過ごせるよう支援する。</li> <li>・将来自立して生活するための規則正しい生活リズムが身につくよう支援する。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な運動遊びやスポーツを通して、楽しく体を動かす習慣が身につくよう支援する。</li> <li>・作業療法士指導のもと、全身を使った運動や手先指先の運動を通して、体幹の強化や手指の巧緻性の向上を図る。</li> <li>・様々なものに触れ、五感に働きかけて感覚統合を図る。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の遊びや活動、集団プログラムを通して、楽しみながら認知機能を高める経験を重ね能力の向上を図る。</li> <li>・子どもの状況に合わせて、伝わりやすい声かけによる指示や視覚支援等を行い、理解しやすい環境を作り支援する。</li> <li>・良い行動が増え、問題行動が減るよう、環境を調整したり適切なタイミングで声掛けを行うなどの対応をし支援する。</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特性に合わせたプログラムを通して、言葉の表出を促していく。</li> <li>・言語的コミュニケーション、非言語的コミュニケーション双方に働きかけ、よりスムーズに意思疎通を図れるよう支援する。</li> <li>・声に出しての挨拶や会釈、頷きなど特性に合わせてコミュニケーションの手段が増えるよう支援する。</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SSTを通して、他者との適切な関わり方や、社会のルールの理解を深められるよう支援する。</li> <li>・実際の生活や、遊び、対人関係において、今までSSTで学んだことを活かせるような環境を作り支援する。</li> <li>・様々な集団プログラムを通して、集団活動に参加する習慣が身につくよう支援する。</li> </ul>					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用時の様子を連絡帳等で共有。</li> <li>・困った時やなにかあった際にすぐ連絡・相談ができるように24時間体制で対応。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の担任との連携。</li> <li>・進学や就労に関する相談や情報提供。</li> <li>・進学先見学への同行。</li> </ul>
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援事業所との情報共有。</li> <li>・近隣の地域イベントに参加。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティング等での情報共有や支援方法の確認、検討。</li> <li>・研修の実施。</li> </ul>
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会やフェスティバル、卒業式の開催。</li> <li>・季節に合わせた行事の実施（例・・・お花見や海水浴、豆まきやクリスマス会、年末子ども忘年会等）</li> <li>・毎月の制作活動等。</li> </ul>					